

平成19年10月7日発行
企画・発行／富山県知事政策室広報課
富山市新総曲輪1丁目7番地
TEL.076-431-3131 (県民相談電話)
FAX.076-444-3300 (県民相談ファックス)
編集協力／株式会社 チューエツ

○「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は
〒930-8501 (住所記入不要) 県庁広報課あて
TEL 076-444-3134 FAX 076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください。
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>
広報課ホームページ
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1001/index.html

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧できます。



次代につなぐ
とやま
未来遺産
vol.2
住む人の声が
飛び交う
内川と橋 (射水市)



昨年の「内川ストリートin新・みなと市」



内川を渡る万葉線

contents

特集 観光振興……………	2
クローズアップとやま 子育て支援……………	3
とやま未来遺産 住む人の声が飛び交う内川と橋……………	1
とやま目安箱……………	1
とやまのごっこお さつまいものサラダ……………	3
県政の動き……………	4
どこ行く?何する?お出かけ情報……………	4
テレビラジオ新聞チェックガイド 県政番組のお知らせ……………	4
県政クイズ……………	4

港町情緒が漂う「日本のベニス」

富 山新港の西側から庄川河口へ。旧新湊市街を東西に流れる内川は、海から海につながるに流れる珍しい河川。両岸には漁船がずらりと係留され、川沿いには土蔵造りの倉庫や民家が軒を接するようにつながって港町独特の風情を醸し出しています。また内川には、それぞれに趣きのある15もの橋が架けられており、沿岸の遊歩道を散策しながらの橋めぐりも楽しみの一つです。

この内川の魅力を核に地域の活性化をめざすNPO法人「水辺のまち新湊」では、川沿いの古民家を使った田舎暮らし体験や賑わいを創出するイベントの開催などを通して、内川の魅力を発信しています。今年度は県の「水辺のまち夢プラン」推進事業のモデル地域にも選ばれ、平成20年度には飲食や観光案内、遊覧船発着所などを備えた「川の駅」も完成する予定。「日本のベニス」とも称される水辺に大きな期待が寄せられています。

お知らせ

とやま未来遺産の第2次募集を
10月10日(水)から開始します。

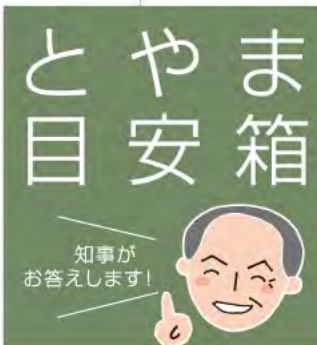
NPO法人「水辺のまち新湊」

事務局長 大泉 征夫さん(射水市)

最近、写真を撮ったりスケッチをしたりする人をよく見かけるようになりました。情緒ある風景は「内川ならでは」です。10月28日(日)には「内川ストリートin新・みなと市」を開催しますので、ぜひ内川の魅力を体感してみてください。



とやま未来遺産の お問い合わせは 県庁知事政策室 地域振興課 TEL076-444-3949 <http://miraiisan.pref.toyama.lg.jp> 元気とやまキーワード 「水辺のまち夢プラン」とは? 全国に誇る県内の水辺環境を活かし、賑わいの創出や官民協働のまちづくり、観光客誘致などに取り組むものです。射水市の内川周辺地域と富山市の松川・富岩運河周辺地域をモデル地域としています。



Q 地球温暖化防止のため、レジ袋の削減には、どのように取り組んでいますか。

A 県内のレジ袋使用量は年間約3億枚(1人あたり年間約300枚)と推計されていますが、その多くはごみとして捨てられています。ごみの減量化や資源の有効利用、地球温暖化防止の観点から、レジ袋の削減は大変重要な課題です。これまでもマイバッグ運動などが行われていますが、さらに地域ぐるみの取り組みを進めるため、スーパーマーケットなどの事業者、消費者団体、行政機関が参加する「富山県レジ袋削減推進協議会」が今年6月に設立されました。

この協議会では、レジ袋の削減方策や消費者への啓発方法のほか、社会的な気運が高まっているレジ袋の有料化についても、話し合われています。

県としては、循環型・脱温暖化社会の実現に向け、この協議会と連携・協力し、そして県民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、レジ袋の削減の取組みを進めていきます。

この件のお問い合わせは

県庁環境政策課
TEL 076-444-3140

皆さんのご意見を
お待ちしております。



「とやま目安箱」知事への意見・提言は「係り」係り
はがき・手紙 〒930-8501 県庁広報課
◎FAX 076-444-3478
◎インターネット
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>

特集 観光振興



新キャッチフレーズとシンボルマークで、富山の魅力を国内外へ。

富山県の新たな観光キャッチフレーズ・シンボルマークが決定しました。県では、10月からスタートする新観光キャンペーンはもちろん、観光ポスターやパンフレットなどにも新キャッチフレーズ・シンボルマークを活用し、自然・食・文化・温泉など、富山ならではの豊かな魅力をPRしていきます。

観光PRの取組みについて

県内への観光は、外国人観光客が順調に伸びているものの、国内観光客入込数は、近年伸び悩んでおり、能登半島地震、新潟県中越沖地震の風評被害も懸念されます。このため、今後新しい観光キャッチフレーズ・シンボルマークも活用して、富山の観光の魅力積極的に国内外にアピールしていきます。



名古屋・金山駅での観光物産展

ポイント1 国内観光客へのアピール

来年3月の東海北陸自動車道全線開通、将来の北陸新幹線の開業を見据え、次のような取組みを行います。

- ・中京圏や首都圏での観光説明会や出向宣伝
- ・山手線の車体広告を活用したPR
- ・旅行エージェントと連携した旅行商品の開発・PR
- ・昨年末にリニューアルした東京アンテナショップ「いきいき富山館」を活用した観光・物産情報の積極的な発信

ポイント2 外国人観光客へのアピール

これまで、台湾、韓国、中国などにおいて、新聞や雑誌、ラッピングバス、地下鉄などの媒体を活用したイメージ広告、各地で開催される観光博覧会への出展や観光説明会の開催などを通じて、富山の魅力をアピールし、知名度の向上を図ってきました。

また、旅行会社やマスコミ等の本県への招へいを行うなど、誘客活動の成果が表れ、外国人観光客は年々増加しています。

(例)立山黒部アルペンルートを訪れた外国人団体観光客数

平成15年度：2万3731人
平成18年度：9万2511人
※3年間で4倍

○今年度の新たな取組み

- ・台湾：高雄市(台湾の第二の都市)で観光キャンペーン
- ・韓国：地下鉄ホームドア広告等
- ・中国：上海や新たに誘客活動に取り組み香港でのバス停広告、雑誌広告



香港バス停広告

今後は国ごとの観光ニーズに応じた対応や富山空港と他空港(羽田空港、関西空港)を活用した広域観光に取り組みます。

ポイント3 おもてなしの心の醸成

富山を訪れていただいた観光客の皆さんにきめ細やかな接遇やサービスを提供することが、リピーターを増やす大きなカギです。

ポイント4 新しい楽しみ方を発信

団体旅行から個人旅行へのシフト、参加・体験型観光など、観光ニーズの多様化に対応した、新たな観光メニューやサービスを創出し、通年型滞在型観光の促進を図ります。本県のものづくりの歴史を活かした産業観光の推進



東京アンテナショップ「いきいき富山館」

元気とやまキーワード いきいき富山館

東京にある富山県のアンテナショップ。富山の味覚を販売する物産館、観光情報を発信する情報館がある。東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F TEL03-3213-1244(物産) 03-3231-5032(観光)

●インタビュー

富山県の南の玄関口、南砺へ！<東海北陸道全線開通に向けて> (南砺市観光連盟 事務局長 健名 史朗)

平成20年の春、いよいよ東海北陸自動車道が全線開通します。愛知県・一宮JCTから五箇山ICまで2時間で結ばれ、南砺市は、富山県の南の玄関口として周辺観光地へのアクセスをつなぐ中心となります。となみ野<南砺>は、五箇山や散居村に代表される豊かな自然や、その自然と共生することで育まれた伝統文化・伝統工芸、食文化など懐かしい日本の原風景が今も色濃く残っています。これらの魅力を大切にして、日々、誘客促進、南砺ブランドの向上に取り組んでいます。

特に本年度は、中京方面への観光プロモーションとして、様々な観光展や物産展に参加し、PRを行っています。また、中京圏向けの誘客ポスターも準備中です。皆さんも、ぜひ「世界遺産の里 南砺」へお越しください。



五箇山合掌造り集落

このため「富山の魅力」を積極的にPRできるよう、県全体の「おもてなしの心」の醸成に取り組みます。また、外国人観光客にも対応した観光案内板の整備やまちづくりなど、観光客の受入基盤の整備を図っていきます。

- ・観光関係者を対象とした研修の実施
- ・おもてなし表彰制度の創設
- ・観光施設などの施設整備・改修に対する支援

お知らせ

「新観光キャンペーン開始記念イベント」開催 日時:平成19年10月14日(日)10:30~12:00 場所:富山国際会議場メインホール 入場無料(先着150名まで)・事前申込不要 ※来場者多数の場合、入場できない場合があります。

●新・観光キャッチフレーズ

パノラマ キトキト 富山に 来られ

立山連峰から神秘の海・富山湾にかけての雄大な自然景観(パノラマ)や魚介類をはじめとした新鮮な食の魅力(キトキト)をイメージさせる。また、「来られ」という優しい語感の富山弁で、直接的に誘客を促す。

●シンボルマーク



立山連峰と富山湾をシンプルでオリジナリティのある形と色で表現し、雄大な自然景観を印象づける。また、丸みを帯びたやわらかな形は、癒しさ、癒しのイメージとともに、温かいおもてなしの心を想起させ、マークを眺めていると富山県の「富」の字にも見えてくる。

●海外向けキャッチフレーズ

Toyama: Where Japan goes to relax!

「富山、日本人の癒しの場」という表現が海外の人々を強く惹きつけるとともに、豊かな自然、新鮮な食、文化、歴史といった人の心を癒す、富山の多様な観光資源の魅力をイメージさせる。

クローズアップとやま

子育て支援



子育てをあたたく見守り、 みんなで支える環境づくりを。

核家族化や都市化の進行で家族形態が変化し、子育て家庭の育児に対する精神的・経済的負担感が大きくなっています。このため、県では家庭や地域、企業など社会全体で子育て家庭を支援し、安心して子育てできる環境づくりを進めています。

子育て支援の 主な取組みについて

県では、「家庭・地域・社会全体で支える子育て支援」として、放課後の子どもの居場所づくり、地域力を活用したサポート、子育て家庭を応援する気運の醸成などに取り組んでいます。

今回は、子育て家庭を応援する気運の醸成の主な取組みとして、とやま子育て応援団と「家族・地域のきずな」フォーラム全国大会 富山をご紹介します。

利用しやすくなった 「とやま子育て応援団」

「とやま子育て応援団」は、毎月第3日曜日(とやま県民家庭の日)から始まる1週間を中心に、18歳未満の子どもの連れ家族が協賛店(2055店)の優待サービスを受けられることができます。

これまでは、優待券を切り取って協賛店に提出することが必要でしたが、今後は携帯電話画像または「優待カード」の提示による利用も可能となりました。さらに、「岐阜県子育て家庭応援キャンペーン」と連携し、相互に優待を受けられるようになりました。

※岐阜県の協賛店は子育て応援団ホームページから確認できます。

とやま子育て応援団のしくみ



ポイント① 優待サービスを受けるには?

「とやま子育て応援団」ホームページ(<http://kosodate.derideri.jp/>)、パソコン、携帯電話共通)から応援団ステッカー画像をダウンロードして協賛店に提示してください。

または

「優待カード」(小中学校、幼稚園、保育所等を通じ、10月上旬に各家庭に配付)を協賛店に提示してください。※いずれも子ども同伴が条件となります。



ポイント② 岐阜県で利用するには?

「富山県の優待カード(または優待券や携帯電話画像)」「子どもがいることを証明できる書類(保険証のコピーなど)を提示してください。

ポイント③ 情報満載のメールマガジン発行

協賛店情報や子育て支援情報をタイムリーに提供するために、毎月1回メールマガジンを発行します。ご希望の方は、とやま子育て応援団ホームページからお申し込みください。

「家族・地域のきずな」フォーラム開催

「家族・地域のきずな」の大切さを地域社会全体で考える国民運動の全国大会が、富山県において開催されます。

11/18[日]
家族の日
(11月第3日曜日)

■ボルファートとやま会場 (10:00~15:30)

【全体大会】 (12:30~15:30) (事前申込)

- アトラクション(とやま童謡の会)
- 表彰式(標語、手紙・メール)
- 講演①(小林 登 国立小児病院名誉院長)
- 講演②(早見 優 歌手)
- パネルトーク(早見 優、坂元 章 他)

早見 優氏

【分科会Ⅰ】 共催:県母親クラブ連合会(事前申込/募集100名)

テーマ:情報化が子どもに与える影響

- 講演(坂元 章 お茶の水女子大学教授)

■サンフォルテ会場 (10:00~16:00)

【分科会Ⅱ】 共催:富山経済同友会(事前申込/募集100名)

テーマ:伝えよう、親心
~親として、企業人として

- 親子おすし教室
- 親子郷土料理教室
- おもしろ科学実験教室
- 移動子どもみらい館
- 展示(家族の写真等)

※託児所(事前申込)をご用意しております。

事前申込締切日:11月2日(金) ホームページからも申し込みできます。 <http://www8.cao.go.jp/shoushi/kizuna/index.html>

■親水広場・環水公園 (10:00~15:30)

- 元気とやま大鍋大会
- 親子で遊ぼういろいろ細工
- 食育体験
- 動物とのふれあい
- フリーマーケット(子育て用品等)
- ふわふわパンダ
- プレジャーボート体験乗船会

とやまのごっつお

消化吸収がよく、食物繊維もたっぷり。ホックリとおいしいさつまいもは、魚津市の天神山周辺や西布施地区など、中山間部にたくさん植えられています。ふかしたり天ぷらにしたりする食べ方が一般的ですが、今回はちょっと洋風にアレンジ。ご飯にもパンにも不思議にマッチするごっつおです。

さつまいものサラダ

●材料・分量(4人分)

さつまいも・・・200g(中1本程度)
きゅうり・・・150g(2本ぐらい)
フレッシュドレッシング・・・大さじ1と2/3
塩・・・小さじ1/3

[A]
プレーンヨーグルト・・・大さじ2と1/3
マヨネーズ・・・大さじ1と2/3
塩こしょう・・・少々

●作り方 1人分/約130kcal

- ①さつまいもは皮付きのまま1cm角に切り、10分ほど水にさらしてアクを抜く。
- ②きゅうりは薄切りにして塩を振り、しんなりしたら水洗いしてギュッとしぼる。
- ③鍋に①とひたひたの水を入れ、煮崩れないように10分ほど茹でる。
- ④茹で水を切り、フレッシュドレッシングをからめて冷ます。
- ⑤[A]を合わせ、②と④を和えて出来上がり。

ポイント

- ・さつまいもは茹でる前にアク抜きを!
- ・和える時は形くずれしないように注意!
- ・レーズン、りんごなどを加えてもおいしい。

県政の動き

今後の予定

- 10/11 いきいきとやま・健康と長寿の祭典(～12日)
(10:00～ 県民会館)
- 11 県安全なまちづくり推進大会・全国地域安全運動
県民大会(14:00～ 富山市婦中ふれあい館)
- 20 とやま環境フェア2007・3R推進中部地方大会in富山
(～21日)(10:00～ 富山テクノホール)
- 22 県・市町村統一ノーマイカーウィーク(～26日)
- 27 知事のタウンミーティング(14:00～ 魚津市農協会館)
- 11/21 平成19年 全国物価統計調査実施



「エコライフと3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進」をテーマにイベントを開催します。

最近の動き

- 8/12 開園10周年記念「環水公園・夏まつり2007」(写真①)



①熱気球やカヌー体験などのほか、夜には「花火と水のファンタジー」のイベントも行われ、多くの人で賑わった。

- 17 利賀フェスティバル2007(～25日)
- 20 ノーベル化学賞受賞者 田中耕一さんの科学講座
- 20 医療費助成制度のあり方懇談会
- 20 地域公共交通の活性化方策に関する調査研究会
- 21 知事の現場ミーティング
- 25 とやま起業未来塾プラン検討会
- 30 仕事と子育て両立支援セミナー2007
- 31 県行政改革推進会議(写真②)



②農業普及指導センターと農地林務事務所を統合すべきなどとする「第四次提言」が9月7日に知事に提出された。

- 31 新観光キャッチフレーズ等選定委員会
- 9/ 2 県民歩こう運動推進大会
- 2 知事のタウンミーティング(射水市)(写真③)



③明日の元気な県づくりについて具体的な取組みを話し合った。

- 4 立山・黒部地域の文化資産にかかる有識者懇談会
- 7 県青年議会
- 7 富山空港の利用促進に関する検討会
- 8 県総合防災訓練
- 11 9月定例県議会(～27日)
- 16 とやまの森づくりボランティアの集い(写真④)



④「森林ボランティアの日」に合わせ、南砺市桜ヶ池公園において雑木の除伐などを行った。

- 16 海外向け中古車販売店の現地視察・住民との対話

どこ行く? 何する? お出かけ情報

富山県立近代美術館 富山市西中野1-16-12 TEL 076-421-7111
開館:9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館:月曜、祝日の翌日
交通:富山駅(CIC横)から富山ミュージアムバス(城南ルート)で約10分(無料)
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm>

山種美術館所蔵名品展

- 期間:～10月8日(祝)
- 料金:一般900円(700円)、大学生650円(500円)、小中高生無料
※()内は20名以上の団体料金

とやま現代作家シリーズ 時の中で—Toyama Art Today 2007

活発な創作活動を続ける26人の作家たちの新作・近作を通じて、富山県の多様な造形活動を紹介します。シリーズ展です。

- 期間:10月20日(土)～12月2日(日)
- 料金:一般700円(550円)、大学生500円(380円)、
小中高生無料 ※()内は20名以上の団体料金



玉木奈々

富山県水墨美術館 富山市五福777 TEL 076-431-3719

開館:9:30～17:00(入室は16:30まで) 休館:月曜、祝日の翌日
交通:富山駅(CIC横)から富山ミュージアムバス(呉羽山ルート)で約6分(無料)
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm>

東京富士美術館所蔵 「珠玉の日本美術名品展」

琳派の巨匠、鈴木其一の「風神雷神図襖」を筆頭に屏風や浮世絵、書、漆工芸、武具など江戸時代を彩る日本美術の粋を紹介します。

- 期間:10月5日(金)～11月4日(日)
- 料金:一般1000円(800円)、大学生700円(500円)、小中高生無料
※()内は20名以上の団体料金



鈴木其一 「風神雷神図襖(部分)」江戸時代後期

富山県中央植物園 富山市婦中町上巒田42 TEL 076-466-4187

開園:9:00～17:00(入園は16:30まで) 休園:木曜
料金:入園料/一般・大学生600円(480円)、小中高生無料
※()内は20名以上の団体料金
交通:富山駅より地鉄バス(6番乗場)で約20分、中央植物園口下車徒歩10分
<http://www.bgtym.org/f-top.htm>

茶と珈琲の植物物語(サンライトホール)

珈琲の日(10月1日)と紅茶の日(11月1日)にちなんで、お茶と珈琲の植物と文化に関する展示をします。

- 期間:～11月7日(水)



日曜植物案内(毎月第1・2日曜)

見頃の植物や話題の植物について解説します。13:30～14:30(当日受付)

植物園オリエンテーリング

植物クイズを解きながら、楽しく園内をめぐります。

- 期日:10月21日(日)10:00～11:00(当日受付)

テレビ・ラジオ・新聞チェックガイド 県政番組のお知らせ

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ

- [毎週土曜] 9:30～9:45
10月13日 企業立地の促進
20日 とやま子育て応援団
27日 食の王国とやま

元気とやま情報チャンネル 富山テレビ

- [毎週日曜] 9:00～9:25
10月7日 熱いぞ!とやまの若者たち
14日 くすりの富山をもっと知ろう!
21日 地域で守り育て「安心子育て」
28日 おいしさアップ!食の安全

富山メモナイト チューリップテレビ

- [毎週火曜] 21:55～21:58
県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

元気とやま情報スクエア FMとやま

- [毎週月曜～金曜] 10:50～10:55、(再)17:30～17:35(最終金曜除く)
[毎月最終金曜] 10:50～11:00、(再)17:30～17:40
※毎月最終金曜は「知事の県政ざっくばらん」として、知事が最新の話題について語ります。

県からのお知らせ コミュニティFM各局

- ◎富山シティエフエム ◎ラジオたかおか ◎ラジオ・ミュージック
- ◎エフエムとなみ [毎週月曜朝、毎週金曜夕方]各2分半

新聞広報 県からのお知らせ

- 10月13日(土)、20日(土)、21日(日)、27日(土)の朝刊各紙に掲載予定 ※21日(日)、27日(土)は、一部の朝刊には掲載しません。

富山県ホームページ

<http://www.pref.toyama.jp/>

県政クイズ Quiz

○の中に言葉を入れてください。ヒントは特集ページ(2P)にあります。

富山県の新・観光キャッチフレーズは、
「パノラマ ○○○○ 富山に 来られ」

正解者の中から10名の方に、
「おわら人形の携帯ストラップと
マウスパッド」をプレゼントします。

- 応募方法…はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。
 - 宛先…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま10月号クイズ係」
 - 締切…10月19日(金)(必着)
- 当選の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



再発見、創造・発信

越中とやま
食の王国フェスタ 2007

秋の陣

新鮮で多彩な食材や料理、歴史に育まれた独自の食文化の魅力を再発見するとともに、食の魅力を創造する取組みを広く紹介し、「食のとやまブランド」を県内外にアピールします。

- 富山テクノホール(入場無料)
- 10月27日(土)10:00～18:00
- 28日(日)10:00～16:00

美味しいものがいっぱい! みんなで来てね。

